Press Pres					
the interpretation of the interpret	は体から 換 他 から 拠 出 金 を 出 し て に 、 国 四 一 一 一 一 一 療 費 の 発 生 に よ る 保 険 し て る 保 険	※ 共 の 高 事 自 事 治 を 案 洲	◎「平成28年度高梁市国民健康保険	する予算があることから反対する討論がありましたが、賛成多数で原案た。	年の なるとの 答弁がありました。 耕作放棄地対策や たるとの 答弁がありました。 耕作放棄地対策や
やら質問がありました。これに対しては、欠部したが、全市の要型がありましたが、特成多数で原業のとおり可決すべきものと決しました。 市民生活委員会で開かありましたが、特成多数で原業のと決しましたが、全市の要型があってもなかな実施さ た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、交通量が多い た。これに対しては、空間、 本費の集正の質問がありましたが、 生田るペースマで住べきものと決しました。 た。 本費の工事できずに何年か経 地で質問がありましたが、 なたが、登成多数で原業のとおり可決 た。 本費の第一般会計補 正予算(第2号)」 地域振興型の住宅補助について、工 地域振興型の住宅補助について増額がありました。 本費の工事できずに何年か経 地で質問がありましたが、 全市民生活委員会 た。 本費の工事できずに何年のなか実施さ なかとの質問がありました。 本費の工事できずに何年の 地で質問がありました。 本程の動務手当について増額がありました。 ないて質問がありましたが、 全市の要望がありましたが、 た。 本費の工事できずに何年の た。 本費の工事できずに何年の た。 本費の工事できずに何年の た。 本費の工事できずに何年の た。 本費の工事できずに何年の た。 本費の工事できずに何年の た。 本費のたどうなってい なってい なってい なってい た。 本律型本で加たした。 た。 本律型本で加たした。 た。 本律型本の た。 本律型本の た。 本律型本でに取りましたが、 なってい なってい なため た。 本律型本でにした。 本律の た。 本費のたどうなってい た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本律の た。 本 た。 本 本 た。 本 た。 本 た。 た。 本 た。 本 た。 た。 本 た。 本 た。 た。 本 た。 本 た。 た た。 た。 た。 本 た。 た。 た。 た。 た。 た た。 た。 た た た。 た た。 た た た た た。 た た た た た た。 た た た た た た た た た た た た た	のと決しました。、一般会計からの	決すべきもの ました。全員 た。 を りた。 を り、	べきものと決しました。や調査設計の支援を行うが、医療機や調査設計の支援を行うが、医療機	に対する支援や、マイナンバーに関た方には連絡をするように努めたいとの答弁がありました。	薦や応募により選任していくとの答めていき、若者や女性については推動や農地中間管理機構との連携に努質問があり、農地利用の最適化の活若者や女性の登用への配慮について
<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<ul> <li>中度高梁市特</li> <li>の質問が悪化算</li> <li>しまし、</li> <li>た、一致</li> <li>た、</li> <li< td=""><td>影 額 は <b>ホ ◎ 「平成</b> 28 ました 響 補正 かとの す べき 色 の 「 平成 28 5 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7</td><td>したうための検討 したのの たちのと正に取り組ん たちりました。 なありました。 なありました。 なるりました。 なるりました。 なるりました。 なっ たがありましたが、</td><td></td><td>との答弁があり、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。 「高梁市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例」 る条例」</td></li<></ul>	影 額 は <b>ホ ◎ 「平成</b> 28 ました 響 補正 かとの す べき 色 の 「 平成 28 5 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	したうための検討 したのの たちのと正に取り組ん たちりました。 なありました。 なありました。 なるりました。 なるりました。 なるりました。 なっ たがありましたが、		との答弁があり、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。 「高梁市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例」 る条例」
は、ア・ローンの た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。	<ul> <li>・ ピークション</li> <li>・ ピークショ</li></ul>	度 個 検 た を 確 定 引 診 こ ま し た こ た て い た 、 計 に こ た こ に 、 こ た の 、 記 た の 、 こ た の 、 た の 、 こ た の 、 の 、 こ た の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、	<ul> <li>市民生活委員会</li> <li>予算(第2号)」</li> <li>地域振興費の住宅補助について質問がありましたが、本年度は昨年度</li> <li>を上回るペースで住宅建築が進んで</li> </ul>	○「平成28年度高梁市一般会計補	<ul> <li>● 産業経済委員会</li> <li>例の一部を改正する条例」</li> <li>明在の観光案内所スタッフや業務</li> <li>現在の観光案内所スタッフや業務</li> </ul>
	数を定める条例 高梁市立図書館条例の一部を改正する条例		わめさにこり則 の共 宗	た。 た。 た。 のとおり可決すべきものと決しました。 た。	者や労働者は支援すべきであるが、 ることを目標としていると答弁があ ることを目標としていると答弁があ

平成28年度高梁市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

※議長は採決に加わりません。◎他の議案は全会一致で可決しました。

ている。 候連へそれぞ

とおり可 したが、 り 可

総務文教委員会		
◎「平成28年度高梁市一般会計補正	りました。	◎「高梁市立図書館条例の一部を改
予算(第2号)」	成羽地域の複合施設整備について、	正する条例」
三菱自動車を支援するために前倒	基本設計着手前に市民の意見を取り	備中高梁駅東口は朝夕の送迎で混
しで6台の車両を購入するとのこと	入れてもらいたいとの要望がありま	雑するのでこの点に配慮した運用は
であるが、市内業者への配慮、発注	した。また、美術館や陣屋跡等に関	できないのかとの質問がありました。
方法を考慮すべきとの意見がありま	しては、地域の意見や景観に配慮し	駅利用者との調整は将来的に考えて
した。地元業者の見積もりを取って	て事業を進めていくとの答弁があり	いくとの答弁がありました。また、
おり、入札も1台ずつ地元業者に参	ました。跡地活用に関しては、関係	教育は無償であるべきで駐車料金は
加していただいて行うとの答弁があ	部署と協議して進めるとの答弁があ	徴収すべきではないし、駅周辺で駐
りました。また、会社の不祥事によ	りました。地質調査については、以	車場ごとに料金体系が異なるので統
る操業停止で影響を受けた下請け業	前別の案件で補正予算を組んだ経緯	一すべきではないかとの質問があり

委員会報告(12月定例会)

● 結果 ○ 賛成 ●											●反対 一欠席						
	森	平 松	伊 藤	森上	石 部	三 村	石 井	黒川	石 田	内田	宮田好	小 林	倉 野	川上修	川上博	宮田公	大 月
-	0	•	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0		0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0		0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0